

済生会新潟病院 公開・オプトアウト書式

① 申請番号	E23-03
② 研究課題名	当院における癌化学療法によるB型肝炎ウイルス再活性化対策の現状と院内連携による対策の妥当性について
③情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	B型肝炎ウイルス再活性化対策として、日本肝臓学会ガイドラインを参考に医療安全管理室を中心とした院内連携フローを作成し、再活性化のリスクがある薬剤を投与された患者のスクリーニング体制を強化し運用している。運用中のスクリーニング体制について妥当性を検討する。 研究データの取り扱いは特定の関係者以外がアクセスできない状態で行い、個人の特定ができない状態で保管・管理する。
④利用または提供する情報の項目	電子カルテ情報
⑤対象者及び対象期間	2022年2月から2023年1月までの1年間で、B型肝炎再活性化対策対象薬剤のうち、抗がん剤を投与された患者
⑥利用の範囲	済生会新潟病院
⑦結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。
⑧試料・情報の管理について責任を有する者	済生会新潟病院 薬剤部 石川 遥己 025-233-6161(代表)
⑨問い合わせ先	済生会新潟病院 薬剤部 石川 遥己 025-233-6161(代表)

もし、研究や情報の提供に同意をいただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。